



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月31日

上場会社名 株式会社 静岡銀行
 コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 柴田 久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 山本 規政
 四半期報告書提出予定日 2022年2月7日 特定取引勘定設置の有無 有
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 054-261-3131

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	173,569	0.9	50,082	1.4	39,758	10.5
2021年3月期第3四半期	172,007	2.3	50,820	8.8	35,966	9.1

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 28,347百万円 (74.7%) 2021年3月期第3四半期 112,290百万円 (126.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	69.81	67.21
2021年3月期第3四半期	62.66	60.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	14,663,007	1,109,294	7.5
2021年3月期	14,075,848	1,105,378	7.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 1,107,563百万円 2021年3月期 1,103,627百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		11.00		14.00	25.00
2022年3月期		12.50			
2022年3月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	2.1	45,500	4.2	80.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	595,129,069 株	2021年3月期	595,129,069 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	30,980,716 株	2021年3月期	21,086,167 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	569,514,710 株	2021年3月期3Q	573,992,243 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
※ 2022年3月期第3四半期決算説明資料	8
1. 損益状況	8
2. 利鞘	9
3. 有価証券の状況	10
4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高	11
5. リスク管理債権の状況	12
6. 金融再生法開示債権の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、株式等売却益が減少したものの、有価証券利息配当金の増加などにより、前年同期比15億62百万円増加し1,735億69百万円となりました。また、経常費用は、与信関係費用が減少したものの、減価償却費を主因に営業経費が増加したことなどにより、前年同期比23億円増加し1,234億86百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比7億38百万円減少し500億82百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したものの、関係会社株式売却益の増加などにより、前年同期比37億91百万円増加し397億58百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金預け金および有価証券の増加などにより、前連結会計年度末比5,871億円増加し14兆6,630億円となりました。負債につきましては、預金の増加などにより、前連結会計年度末比5,832億円増加し13兆5,537億円となりました。また、純資産は利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比39億円増加し1兆1,092億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比1,401億円増加し9兆4,433億円、有価証券は前連結会計年度末比3,401億円増加し2兆2,943億円、また、預金等（譲渡性預金を含む）は前連結会計年度末比3,971億円増加し11兆5,431億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響等を含め、2021年11月8日公表の業績予想から変更はありません。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
現金預け金	2,097,487	2,261,731
コールローン及び買入手形	150,926	87,834
買入金銭債権	31,524	39,448
特定取引資産	18,464	10,666
金銭の信託	104,100	104,800
有価証券	1,954,159	2,294,324
貸出金	9,303,121	9,443,300
外国為替	14,474	10,960
リース債権及びリース投資資産	83,747	82,173
その他資産	192,273	178,499
有形固定資産	57,611	55,993
無形固定資産	50,051	47,502
退職給付に係る資産	13,057	14,204
繰延税金資産	3,159	3,232
支払承諾見返	55,644	81,870
貸倒引当金	△53,901	△53,481
投資損失引当金	△54	△55
資産の部合計	14,075,848	14,663,007
負債の部		
預金	11,076,800	11,390,263
譲渡性預金	69,105	152,838
コールマネー及び売渡手形	102,210	194,396
売現先勘定	357,952	290,516
債券貸借取引受入担保金	143,311	144,053
特定取引負債	3,016	2,833
借入金	890,515	1,001,267
外国為替	609	2,531
社債	33,783	34,944
新株予約権付社債	33,213	34,506
信託勘定借	214	198
その他負債	119,631	142,415
退職給付に係る負債	3,423	3,536
役員退職慰労引当金	357	353
睡眠預金払戻損失引当金	786	931
偶発損失引当金	1,369	1,342
ポイント引当金	460	586
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	78,052	74,312
支払承諾	55,644	81,870
負債の部合計	12,970,470	13,553,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	743,157	767,159
自己株式	△20,371	△29,030
株主資本合計	868,516	883,858
その他有価証券評価差額金	231,196	218,617
繰延ヘッジ損益	△98	571
為替換算調整勘定	1,212	1,690
退職給付に係る調整累計額	2,800	2,825
その他の包括利益累計額合計	235,111	223,704
新株予約権	330	318
非支配株主持分	1,419	1,412
純資産の部合計	1,105,378	1,109,294
負債及び純資産の部合計	14,075,848	14,663,007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
経常収益	172,007	173,569
資金運用収益	91,194	94,792
(うち貸出金利息)	74,343	73,291
(うち有価証券利息配当金)	15,758	19,662
信託報酬	0	0
役務取引等収益	53,266	54,297
特定取引収益	2,512	2,813
その他業務収益	8,975	10,435
その他経常収益	16,057	11,230
経常費用	121,186	123,486
資金調達費用	7,318	4,408
(うち預金利息)	2,670	1,545
役務取引等費用	29,355	31,000
その他業務費用	41	4,777
営業経費	66,699	74,146
その他経常費用	17,770	9,154
経常利益	50,820	50,082
特別利益	841	6,075
固定資産処分益	191	31
関係会社株式売却益	649	5,494
持分変動利益	—	549
特別損失	318	144
固定資産処分損	318	144
税金等調整前四半期純利益	51,343	56,013
法人税、住民税及び事業税	17,862	14,797
法人税等調整額	△2,542	1,398
法人税等合計	15,319	16,196
四半期純利益	36,024	39,816
非支配株主に帰属する四半期純利益	57	57
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,966	39,758

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
四半期純利益	36,024	39,816
その他の包括利益	76,266	△11,468
その他有価証券評価差額金	79,810	△12,640
繰延ヘッジ損益	△638	678
為替換算調整勘定	△2,919	311
退職給付に係る調整額	276	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△264	157
四半期包括利益	112,290	28,347
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,118	28,351
非支配株主に係る四半期包括利益	172	△4

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、役務取引等収益の一部について、従来受領時に一時点で収益を認識しておりましたが、財又はサービスが提供された時に収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間における影響は軽微です。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第8項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当行は、時価算定会計基準第20項また書きに定める経過措置に従い、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に反映しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が531百万円減少、特定取引資産が28百万円減少、その他資産が730百万円減少、特定取引負債が1百万円減少、その他負債が0百万円減少、繰延税金負債が226百万円減少、1株当たり純資産額が92銭減少しております。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済活動停滞等による貸出先の返済能力への影響等が懸念されますが、政府や自治体の経済対策や金融機関による支援等により、債務者区分等への大きな影響はないとの仮定を置いたうえで、貸倒引当金を算定しております。

新型コロナウイルス感染症の状況を含む債務者の経営環境等の変化により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合は、債務者区分、キャッシュ・フローの見積りまたは予想損失率の変更により引当額が増減し、連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書における（重要な会計上の見積り）に記載した内容から重要な変更を行っておりません。

2022年3月期 第3四半期決算説明資料

2022年3月期 第3四半期決算の概要については以下のとおりです。

なお、2021年12月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。
前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2021年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	2021年3月期 (参考)
業務粗利益	110,226	107,135	3,091	138,476
(除く国債等債券損益)	108,466	100,151	8,315	133,694
資金利益	92,710	85,458	7,252	114,659
(うち貸出金利息)	73,343	74,384	△ 1,041	99,018
(うち円貨)	67,164	65,885	1,279	88,080
役務取引等利益	11,193	12,066	△ 873	15,893
特定取引利益	670	670	0	874
その他業務利益	5,651	8,940	△ 3,289	7,048
(うち国債等債券損益)	1,759	6,984	△ 5,225	4,782
経費(除く臨時処理分) (△)	67,319	59,914	7,405	84,425
人件費 (△)	23,501	23,500	1	31,271
物件費 (△)	38,441	31,377	7,064	44,138
税金 (△)	5,375	5,036	339	9,015
実質業務純益 (注1)	42,907	47,221	△ 4,314	54,050
コア業務純益 (注2)	41,147	40,237	910	49,268
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	38,078	41,242	△ 3,164	48,930
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	2,136	3,099	△ 963	3,489
業務純益	40,770	44,122	△ 3,352	50,560
臨時損益	2,764	465	2,299	946
②不良債権処理額 (△)	1,586	6,000	△ 4,414	8,174
貸出金償却 (△)	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,358	5,877	△ 4,519	7,764
貸出債権売却損 (△)	△ 5	△ 7	2	14
偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 26	△ 190	164	△ 78
信用保証協会負担金 (△)	260	320	△ 60	474
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	0	0	△ 0	0
(与信関係費用 ①+②-③-④) (△)	3,722	9,099	△ 5,377	11,663
株式等関係損益	3,239	4,762	△ 1,523	7,864
その他の臨時損益	1,111	1,703	△ 592	1,256
経常利益	43,527	44,587	△ 1,060	51,506
特別損益	5,861	605	5,256	△ 2,575
固定資産処分損益	△ 112	△ 116	4	△ 443
減損損失 (△)	—	—	—	2,853
関係会社株式売却益	5,974	722	5,252	722
税引前四半期(当期)純利益	49,388	45,192	4,196	48,931
法人税、住民税及び事業税 (△)	12,381	15,594	△ 3,213	17,907
法人税等調整額 (△)	1,203	△ 2,320	3,523	△ 4,460
法人税等合計 (△)	13,584	13,273	311	13,446
四半期(当期)純利益	35,804	31,919	3,885	35,485

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(単位:百万円)

	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2021年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	2021年3月期 (参考)
連結粗利益 (注)	122,152	119,233	2,919	155,985
資金利益	90,383	83,875	6,508	113,182
役務取引等利益	23,297	23,910	△ 613	32,208
特定取引利益	2,813	2,512	301	3,553
その他業務利益	5,657	8,934	△ 3,277	7,041
営業経費 (△)	74,146	66,699	7,447	93,715
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	2,105	3,546	△ 1,441	3,692
②不良債権処理額 (△)	2,637	7,283	△ 4,646	9,315
貸出金償却 (△)	237	283	△ 46	521
個別貸倒引当金繰入額 (△)	2,152	6,875	△ 4,723	8,377
貸出債権売却損 (△)	13	△ 4	17	21
偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 26	△ 190	164	△ 78
信用保証協会負担金 (△)	260	320	△ 60	474
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	17	16	1	21
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	4,725	10,813	△ 6,088	12,987
株式等関係損益	3,270	4,877	△ 1,607	8,028
持分法による投資損益	1,850	1,661	189	3,517
その他	1,680	2,561	△ 881	2,520
経常利益	50,082	50,820	△ 738	63,349
特別損益	5,930	523	5,407	△ 2,657
税金等調整前四半期(当期)純利益	56,013	51,343	4,670	60,691
法人税、住民税及び事業税 (△)	14,797	17,862	△ 3,065	21,209
法人税等調整額 (△)	1,398	△ 2,542	3,940	△ 4,240
法人税等合計 (△)	16,196	15,319	877	16,969
四半期(当期)純利益	39,816	36,024	3,792	43,722
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益 (△)	57	57	0	83
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	39,758	35,966	3,792	43,638

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 利鞘【単体】(国内業務部門)

(単位:%)

	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2021年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	2021年3月期 (参考)
(1) 資金運用利回 (A)	0.98	1.02	△ 0.04	1.01
(イ) 貸出金利回 (a)	1.01	1.01	△ 0.00	1.01
(ロ) 有価証券利回	1.93	1.75	0.18	1.74
(2) 資金調達原価 (B)	0.74	0.72	0.02	0.76
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	0.01	△ 0.00	0.01
(ロ) 外部負債利回	△ 0.00	△ 0.00	△ 0.00	△ 0.00
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	1.00	1.00	△ 0.00	1.00
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.23	0.29	△ 0.06	0.25

3. 有価証券の状況

(1) 有価証券残高【単体】

(単位:億円)

	2021年12月末	2021年9月末
国債	3,684	2,380
地方債	1,856	1,746
社債	3,439	3,551
株式	4,307	4,603
その他	9,477	9,285
うち外貨債券	6,277	6,135
合計	22,766	21,567

(2) 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2021年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2021年3月期 (参考)
国債等債券損益	1,759	6,984	4,782
売却益	6,537	7,025	10,245
償還益	—	—	—
売却損(△)	4,777	41	5,463
償還損(△)	—	—	—
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	3,239	4,762	7,864
売却益	4,015	7,319	8,114
売却損(△)	399	98	99
償却(△)	376	2,459	151

(注) 売却益には、特別利益に計上した「関係会社株式売却益」を含めておりません。

(3) 有価証券の評価損益

【単体】

(単位:億円)

	2021年12月末			2021年9月末		
	評価損益		評価損	評価損益		評価損
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	△0	0	0	△1	—	1
子会社・関連会社株式	240	240	—	180	180	—
その他有価証券	3,080	3,186	106	3,422	3,500	78
株式	3,026	3,029	2	3,334	3,336	1
債券	0	15	14	9	20	11
その他	52	142	89	77	143	65
合計	3,320	3,427	106	3,601	3,681	79

【連結】

(単位:億円)

	2021年12月末			2021年9月末		
	評価損益		評価損	評価損益		評価損
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	0	0	0	△0	0	1
その他有価証券	3,093	3,200	107	3,437	3,516	78
株式	3,039	3,042	2	3,350	3,351	1
債券	0	15	14	9	20	11
その他	52	142	90	78	144	65
合計	3,093	3,201	107	3,437	3,517	79

(注) 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

(1) 貸出金【単体】

(末残)

(単位:億円)

	2021年12月末	2020年12月末	増減	2021年9月末
貸出金	94,804	93,176	1,628	93,433
うち中小企業等向け貸出金	73,230	71,500	1,730	72,273
うち消費者ローン	35,869	34,529	1,340	35,464
静岡県内貸出金	52,163	52,427	△ 264	51,722
うち中小企業等向け貸出金	46,386	46,218	168	45,994
うち消費者ローン	23,643	23,397	246	23,534

(平残)

(単位:億円)

	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2021年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
貸出金	93,453	91,941	1,512
うち中小企業等向け貸出金	71,940	69,975	1,965
うち消費者ローン	35,262	33,993	1,269
静岡県内貸出金	51,797	51,717	80
うち中小企業等向け貸出金	45,974	45,374	600
うち消費者ローン	23,494	23,274	220

(注)消費者ローンには、アパルトローンを含んでおります。

(2) 預金等【単体】

(末残)

(単位:億円)

	2021年12月末	2020年12月末	増減	2021年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	115,767	111,058	4,709	114,387
預金	114,151	110,331	3,820	113,084
うち国内店(オフショア除き)	109,801	105,410	4,391	108,453
うち個人預金	75,874	72,579	3,295	74,131
うち静岡県内預金	98,038	94,416	3,622	96,588
譲渡性預金	1,616	726	890	1,303

(平残)

(単位:億円)

	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2021年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
預金等(預金+譲渡性預金)	113,266	105,425	7,841
預金	111,927	104,573	7,354
うち国内店(オフショア除き)	107,693	100,797	6,896
うち個人預金	73,805	70,193	3,612
うち静岡県内預金	96,164	91,061	5,103
譲渡性預金	1,338	852	486

(3) 個人預り資産【静岡ティーエム証券含む】

(単位:億円)

	2021年12月末	2020年12月末	増減	2021年9月末
個人預り資産残高	91,184	86,740	4,444	89,140
資産運用商品(注)	15,512	14,378	1,134	15,216
公共債(国債等)	357	380	△ 23	369
個人年金保険商品	9,169	8,724	445	9,039
外貨預金	202	217	△ 15	206
投資信託	440	396	44	439
静岡ティーエム証券	5,342	4,658	684	5,161
円貨預金等(円貨預金+譲渡性預金)	75,672	72,362	3,310	73,924

(注)個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

5. リスク管理債権の状況

	【単体】 (単位:億円)			【連結】 (単位:億円)		
	2021年12月末	2021年9月末	増減	2021年12月末	2021年9月末	増減
破綻先債権額	26	19	7	34	26	8
延滞債権額	864	872	△ 8	880	886	△ 6
3カ月以上延滞債権額	2	4	△ 2	2	4	△ 2
貸出条件緩和債権額	143	138	5	143	138	5
合計	1,037	1,034	3	1,061	1,055	6
貸出金に占める割合(%)	1.09	1.10	△ 0.01	1.12	1.13	△ 0.01

(注)当行グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	960	958	2	964	961	3
貸出金に占める割合(%)	1.01	1.02	△ 0.01	1.02	1.03	△ 0.01

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	571	568	3	575	572	3
貸出金に占める割合(%)	0.60	0.60	△ 0.00	0.60	0.61	△ 0.01

6. 金融再生法開示債権の状況

	【単体】 (単位:億円)			【連結】 (単位:億円)		
	2021年12月末	2021年9月末	増減	2021年12月末	2021年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	184	177	7	208	198	10
危険債権	706	714	△ 8	707	715	△ 8
要管理債権	146	143	3	146	143	3
合計	1,037	1,035	2	1,061	1,056	5
総与信に占める割合(%)	1.07	1.09	△ 0.02	1.10	1.11	△ 0.01

(注)当行グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	960	958	2	964	962	2
総与信に占める割合(%)	0.99	1.01	△ 0.02	1.00	1.02	△ 0.02

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	571	569	2	575	572	3
総与信に占める割合(%)	0.59	0.59	△ 0.00	0.60	0.60	△ 0.00